

防衛医科大学校

医学教育部 / 看護学科学生 受験案内
(自衛官候補看護学生)



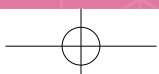
N A T I O N A L

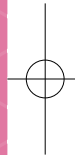
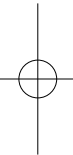
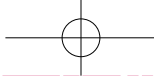


D E F E N S E



M E D I C A L C O L L E G E

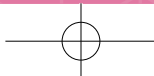




・お問い合わせは下記の自衛隊地方協力本部へ



自衛官募集
【公式】HP





特徴1

看護学を通じて国を守る



特徴2

知識と人格
バランスのとれた教育



特徴3

仲間との絆
充実した教育環境

命と平和を守れる人になる。

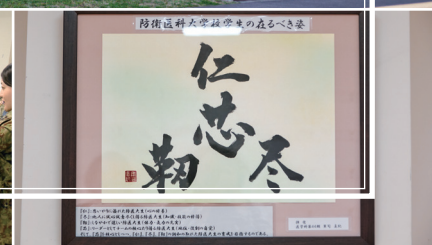
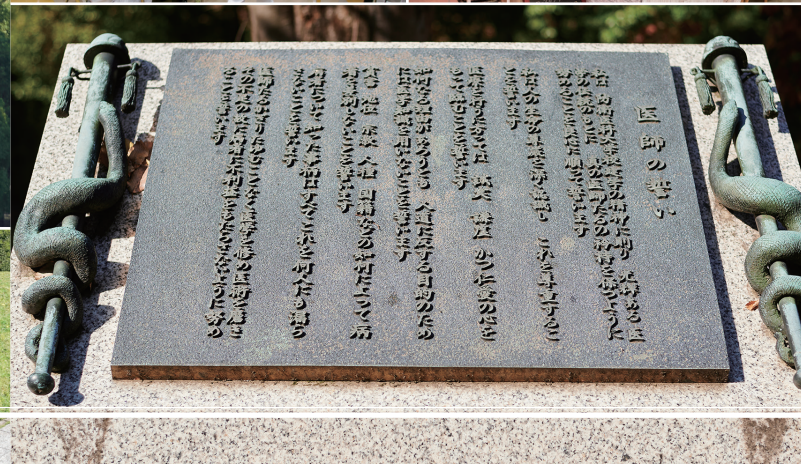
成長できる舞台。

防衛医科大学校 看護学科



特徴4

幅広い活躍のフィールド



MERIT.01

強く、優しい 看護官を目指して

看護学科では、充実した一般教養科目の他、幹部自衛官たる保健師・看護師(看護官)になるために必要な特色ある教育を行います。自衛隊の任務では、衛生環境の悪い被災地等での傷病予防等の公衆衛生活動もあることから、看護官になるべきものにとっては防衛看護学や部隊実習、訓練等も必須になります。



幅広く専門的な教育

本校では、卒業後、国内外で活躍できる看護官になるための教育プログラムが組まれています。なかでも特徴的なのは、臨地実習を重視し、実践をしっかりと学ぶ場を設けている点です。また、医療施設が必ずしも整っていない現場でも即戦力となれるよう、多彩なカリキュラムが組まれています。



判断力等を養う訓練

看護官は、自衛隊を医療の面から支えるだけでなく、「国の防衛」「災害派遣」「国際平和協力活動」等に従事することも重要な任務となります。そのため、本校のカリキュラムには、幹部自衛官としての能力を養う訓練課程が設定されています。



MERIT.02

看護学を学ぶための 充実した環境

学生の身分は、防衛省職員(特別職国家公務員)であり被服、食事等は、支給又は貸与されます。在校中は、毎月所定の学生手当が支給されるほか、年2回の期末手当が支給され、入学の際の入学金及び授業料等は徴収しません。また、本人の医療費は、防衛省の病院等で受診した場合はすべて国が負担します。その他、防衛省共済組合員たる学生は、様々な福利厚生を利用することができます。



人間性を育む団体生活

学生は、学生舎という寮での規則正しい団体生活の体験を通じて人格を陶冶し、協調性を養います。その他、様々なイベントや学生会活動(クラブ活動)を通じて仲間との交流を深めていきます。この4年で培った絆は、生涯かけがえのないものになるでしょう。



恵まれた学生舎

学生舎は、机、本棚、電気スタンド等、日常生活に必要なものが備えられており、勉学に専念できるようになっています。また、毎日の食事は専門の栄養士によって栄養管理が行われ、そのメニューはバラエティに富み、勉強や学生会活動で疲れた一日に、楽しい食事となるよう工夫がされています。



MERIT.03

幅広い活躍フィールド

卒業後の活躍の場は多岐にわたり、自分の可能性を大きく広げることができます。例えば自衛隊病院勤務以外にも国際緊急援助活動や部隊勤務といった幅広いフィールドが用意されています。自衛隊の任務が国防に加えて災害派遣、国際平和協力活動、テロ対策に及ぶにつれ、看護官に求められる能力には、さらに期待が高まっています。



災害派遣等の国内における医療活動

わが国は、その地形、地質、気象等の条件から自然災害が発生しやすく、国民の安全を確保するためには各種事態に備えることが重要です。大規模な自然災害や原子力災害、そして感染症等に際して、国内のどの地域においても速やかに対応する上では、看護官が果たす役割も非常に重要なものとなっています。



国際平和協力活動等、海外での医療

今日の国際社会は、国際テロ、複雑で多様な地域紛争といった地球規模の問題に直面しています。このような問題解決のため、自衛隊も国際社会が一致団結して取り組む活動や関係国への能力構築支援等において、医療を通じて貢献していく必要があります。このため、今後は看護官の役割がますます重要になります。



教育について

看護に従事するための知識と技術、マインドを習得する

4年制の看護学科では、一般教養科目を充実させるとともに、「災害看護論」「感染症看護論」「公衆衛生看護学」などの特色ある教育を行います。さらに、看護官になるべき者にとって必須となる防衛看護学など特色ある教育を行うとともに、部隊実習、基本教練といった訓練を実施していきます。



看護学課程

教育内容		卒業に必要な修得単位数
基礎分野	科学的思考の基盤	17単位以上
	人間と生活・社会の理解	
専門基礎分野	人体の構造と機能	24単位
	疾病の成り立ちと回復の促進	
	健康支援と社会保障制度	
専門分野	基礎看護学	64単位以上
	地域・在宅看護論	
	成人看護学	
	老年看護学	
	小児看護学	
	母性看護学	
	精神看護学	
	看護の統合と実践	
臨地実習		
公衆衛生看護学	16単位	
疫学	2単位	
保健統計学	2単位	
保健医療福祉行政論	4単位	
臨地実習	5単位	
防衛看護学分野	防衛看護学 5単位	
合計		139単位以上

防衛医科大学校は、学校教育法に基づく大学又は文部科学大臣の指定する教員養成機関にあたらなため、養護教諭2種免許状取得に必要な単位を取得できません。

教育課程区分

PICK UP.1

臨地実習を重視したカリキュラム

基礎分野から始まり、看護の専門基礎分野、専門分野そして統合分野へと体系的に看護学を学ぶことができます。

【実習・研修施設】

防衛医科大学校病院、老人介護施設、保育園、陸海空各自衛隊病院など

PICK UP.2

保健師・看護師国家試験

教官たちが、全員合格に向け模擬試験を交えて丁寧に個別指導を行います。



防衛医科大学校病院
【公式】HP



学 年	1学年	2学年	3学年	4学年
教育課程	基礎分野	PICK UP.1	領域別実習	PICK UP.2 [2月] 保健師・看護師 国家試験
	専門基礎分野			
	●基礎看護実習Ⅰ ●基礎看護実習Ⅱ	在宅看護学実習 ●統合実習		
	専門分野			
学びのポイント	教養教育科目により、専門科目履修の基礎を充実させる。入学当初より一部の専門科目を履修。早期臨床体験、問題解決型の授業により、専門領域への興味と理解を深める。 	基礎看護学をベースに、成人看護学、小児看護学、母性看護学、老年看護学、精神看護学等の授業や学内演習により、看護の知識や技術を修得する。 	病院だけでなく地域の施設において、各領域別の実習が開始される。保健医療福祉の連携についても広く学ぶ。 	公衆衛生看護学実習、在宅看護学実習、統合実習、卒業研究を進めつつ、保健師・看護師国家試験の準備が本格化する。防衛看護学では、特殊戦傷病や自衛隊における国際貢献看護について学ぶ。 
		防衛看護学概論	●公衆衛生看護学実習 ●保健医療福祉行政論等	

在校生の声.01

▼思い出の一枚



防衛医科大学校の看護学科を志望した理由は、他大学では学べない「防衛看護学」等といった教育に惹かれたためです。特に「災害看護論」においては、実際に災害派遣で活動した看護官の具体的な体験談を伺うことで、我々の卒業後の活動のイメージが湧き、大変有意義な科目でした。学校での4年間を通じ、卒業後は災害等、いざというときに看護官としてより多くの人の命を助けるという目標ができました。

看護学科 4学年 福島 颯



在校生の声.02

▼思い出の一枚



高校時代に防衛医科大学校の存在を知り、かつ父の影響で自衛官への憧れがあり看護官の道を志しました。入学前は不安もありましたが、信頼できる同期、頼れる先輩、いつでもサポートしてくれる指導官など多くの方に恵まれ、一般の大学とは一味違う充実した学校生活を送っています。日々の集団生活や訓練、学業を通して自己を研鑽し、たとえ困難な状況でも同期と協力して立ち向かうことができています。

看護学科 4学年 峯 みらい



訓練課程

厳しい局面でも正しい判断ができる“看護官”を目指して MISSION

心身ともに一人前の自衛官となるために

訓練課程においては、幹部自衛官として必要な基礎的資質及び技能を育成することを目的として、訓育、基本訓練及び部隊実習を本校ならびに陸上、海上、航空自衛隊の各部隊において行います。履修単位は第1学年から第4学年にわたり約501時間です。



訓練課程

訓練課程	内容	1学年	2学年	3学年	4学年	計	
訓育	訓話など自衛官としての考え方や姿勢を学び、幹部としての基礎を確立します。	34	36	14	34	118	
基本訓練	徒歩教練	一人ひとりの動作と小隊長以下の指揮法について修得します。	34	4	8	46	
	体育一般	自衛隊体操や体力検定種目(30m走、懸垂、ソフトボール投げ、走り幅跳びなど)を実施します。	40	4	4	4	52
	スキー	スキーの基本技術を身に付けます。		31			31
	教育法	教育方法を学び、幹部自衛官として必要な能力を身に付けます。			16		16
部隊実習	陸・海・空自衛隊の各部隊などで実習を行います。	36	114	30	58	238	
計		144	189	72	96	501	

(参考:令和4年度) 単位:時間

訓練風景



POINT 基本的なトレーニングからスタート

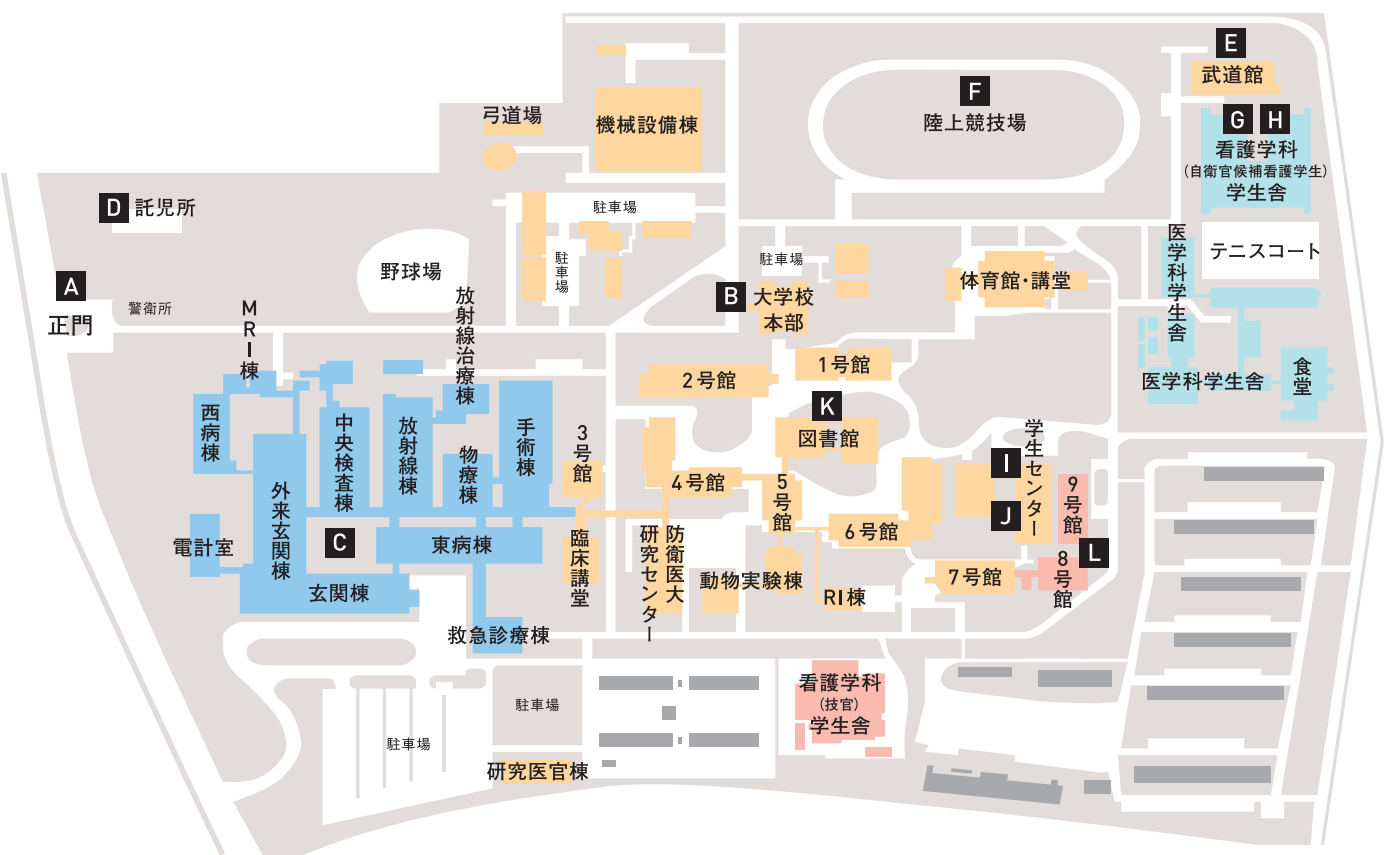
運動はさほど得意ではない、体力に自信がない、と不安に感じている方も多くかもしれません。しかし、訓練は一人一人のレベルに応じて、基本から始まるので焦る必要はありません。教官からの指導により、適切な方法で体力をつけることができます。



教育環境

高度な防衛看護学が身に付く、充実した環境

FACILITIES



教育環境

人間性を育む団体生活

FACILITIES

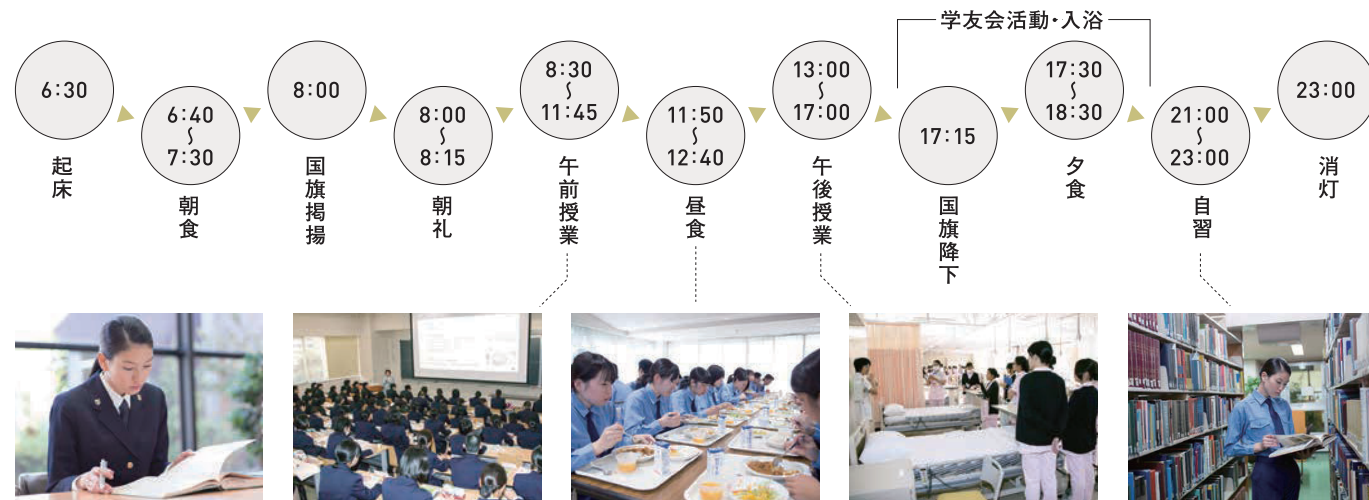
充実したキャンパスライフを経て チームワークを身に付ける

本学の学生は、学生舎(寮)生活が義務であり、学生として、規則正しい生活が定められています。4年間生活を共にする仲間たちとの絆は、将来、幹部自衛官になるべき学生としてかけがえのないもの。互いに切磋琢磨しながら強く優しい看護官を目指していきます。



学生の一日

規則正しい集団生活を送ることで、自衛官として看護師として、そして社会人としての自覚や所作を身に付けていきます。



外出・外泊

事前に申請書を提出することで外出・外泊が可能です。休日にはそれぞれ計画を立て有意義に過ごすことができます。

学年	外出		外泊等
	土曜日・日曜日・祝日	平日	
1学年	8:00~22:50	休日等の前日は17:15~22:50は外出できません	外出は4月まで、外泊は9月まで制限されます 休日等の前日17:15~ 休日等最終日22:50
2学年			
3学年			
4学年			

校内施設

学生は、全員入学と同時に学生舎で生活することが義務づけられ、4年間校内で生活を送ることになります。

学生舎には、居室、集会室、及び洗濯室等の設備があります。



学生センター

学生センター(愛称「並木会館」)は、職員や学生の憩いと福利厚生場の場として広く利用されています。



コンビニエンスストア

学生センター1階には、コンビニエンスストア、食堂、喫茶室、理容室、クリーニング、ラウンジが設置されています。



学食

朝食・夕食はセルフサービスで決められた時間の範囲で自由に、昼食は全学生一斉にいただきます。



居室

学生舎には、2~4人部屋の居室、集会室、シャワー室及び洗濯室等の設備があります。



談話室

学生舎の中には談話室などもあります。学生の憩いの場、コミュニケーションの場としても活用されます。

年間イベント

様々なイベントを通じて仲間との絆を深めていきます。

4月	April	●入校式 ●定期訓練
5月	May	●体育祭
6月	June	●定期訓練
7月	July	●定期訓練
8月	August	●夏季休暇
9月	September	●前期試験
10月	October	●並木祭(学校祭)
11月	November	
12月	December	●年末年始休暇
1月	January	
2月	February	●国家試験
3月	March	●後期試験 ●卒業式 ●春季休暇



学友会活動

スポーツ系、文化系、興味のあるクラブ活動に参加できます。

体育系

- 合気道部
- 空手道部
- 弓道部
- 剣道部
- 硬式庭球部
- サッカー部
- 山岳同好会
- 自転車部
- 柔道部
- 準硬式野球部
- 水泳部
- スキー部
- 躰道部
- バスケットボール部
- バドミントン部
- バレーボール部
- ハンドボール部
- ラグビー部
- 陸上競技部
- レスリング部
- ソフトボール同好会
- チアダンス部

文化系

- 演劇部
- 音楽部
- 合唱部
- 華道部
- 弦楽アンサンブル部
- 茶道部
- 写真部
- 書道部
- 吹奏楽部
- ディベート部
- 美術部
- ESS同好会
- 囲碁・将棋同好会
- ダンス同好会
- 箏曲同好会

文化他

- 医用工学研究部
- 国際医学科生連盟
防衛医科大学校支部
- 分子医学研究部



全国そして世界に広がる活躍の部隊

卒業後は、全国の自衛隊病院や部隊で勤務することとなります。しかし、看護官の活躍の舞台はさらに広く、災害時の被災者支援やPKO（国連平和維持活動）をはじめとする国際平和協力活動への貢献など、そのフィールドは国内にとどまりません。



看護官の任務

大きく分けると、以下の4つが卒業後に看護官として果たすべき任務となります。これらの任務に従事する上で必要な技能・知識等を身に付けるのが、看護学科学生の役割であり、使命と言えます。



1 隊員の健康管理



2 大規模震災などの各種事態への対応



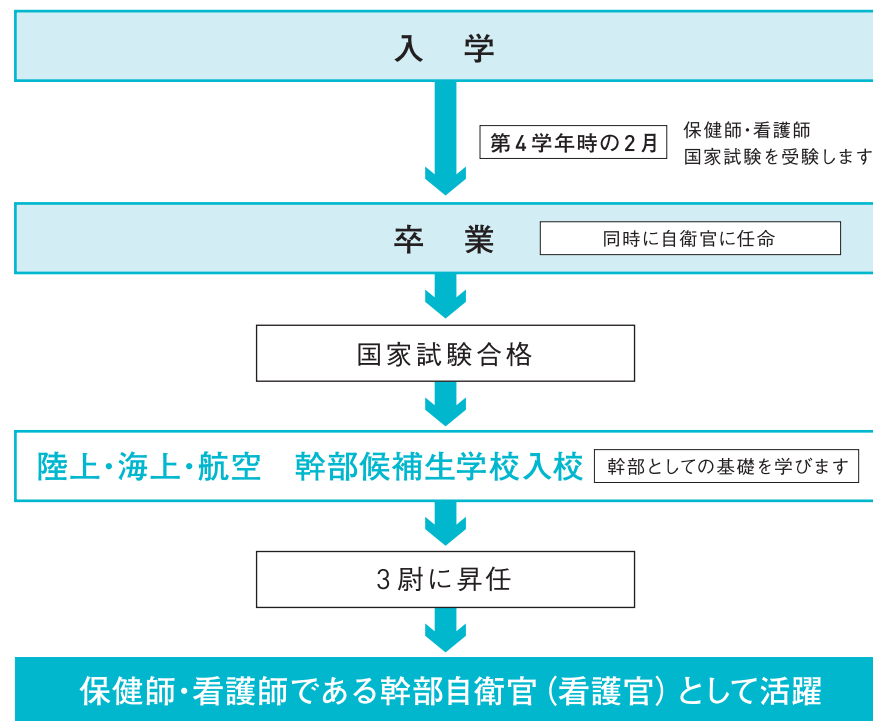
3 国際的な安全保障環境の改善のための活動



4 人道的な貢献

キャリアアップの道

保健師・看護師国家試験受験を経て、幹部自衛官の養成機関である陸・海・空幹部候補生学校に入校となります。幹部自衛官に必要な知識と技能を学びながら、幹部としての資質を養っていきます。その後、自衛隊病院において新人看護職員研修を行い、自衛隊病院、部隊などで勤務することになります。



幅広い将来の活動

病院勤務以外にも部隊勤務や災害派遣、海外での活動といった幅広いフィールドが用意されています。自衛隊の任務が国防に加えて災害派遣、国際平和協力活動、テロ対策等と多彩になっていくにつれ、看護官に求められる能力もさらに高まっています。

災害派遣

わが国は、その地形、地質、気象などの条件から自然災害が発生しやすく、国民の安全を確保するためには常に各種事態に備えることが重要です。自衛隊には大規模な自然災害や原子力災害などに際して、国内のどの地域においても災害派遣ができる態勢を保持することが求められており、その中で看護官が果たす役割も非常に重要なものとなっています。

国際平和協力活動等

今日の国際社会は、国際テロ、複雑で多様な地域紛争といった地球規模の問題に直面しています。このような問題解決のため、自衛隊も国際社会が一致団結して取り組む活動や関係国への能力構築支援等、医療を通じて貢献していく必要があります。そのような情勢の中、今後は看護官の役割がますます重要なものになります。

卒業生の活躍

※肩書は撮影当時のものです



防衛医科大学校で培われた人間性が今の私の基盤

3等陸尉 池羽 勇人 (2020年卒)

私が働く手術室では、様々な診療科の手術に携わりながら患者さんの生命を支えることができ、日々進歩していく医療技術を身に付けることができます。学業や訓練に励む中で得た知識や思考過程、校外活動などで培われた人間性が今の私の基盤となっています。



今も支えになるのは学生生活で苦楽を共にした同期

2等陸尉 鈴木 愛実 (2019年卒)

自衛隊中央病院の内科病棟に所属。現在は、新型コロナウイルス感染症の影響により、外科等も含めた急性期の患者さんの看護に従事し、知識・技術を高め奮闘する毎日です。防衛医科大学校では看護官になるための知識、技術、心構えを学びました。



遠方の地で孤児院の子どもたちと触れ合う経験

2等陸尉 木村 志織 (2017年卒)

自衛隊員の看護を主な仕事として、南スーダン共和国に行きました。空港検疫などの仕事もありながら、現地の孤児院に訪問する機会をいただきました。言葉は通じなくても、国を超えて仕事ができる、人との触れ合いができる看護官という仕事にやりがいを感じています。



看護師でありながら自衛官である私達にできること

2等陸尉 伊藤 美咲 (2019年卒)

被災地で活躍する看護官に憧れて入学。防衛看護学等で災害看護などを学べることが他大学との違いです。卒業後にはダイヤモンドプリンセス号から下船してきた新型コロナウイルス感染患者の看護業務にあたりました。看護官にしかできない任務にやりがいを感じます。

卒業生の勤務地

各幹部候補生学校卒業後は自衛隊病院、部隊等での勤務となり、看護官としての役目を担います。

自衛隊病院

自衛隊中央病院をはじめとする全国11カ所の自衛隊病院は、全国の主要な部隊がある場所にできた病院であり、ほとんどが外科や内科がある総合病院です。

衛生部隊

部隊では、医務室における医療の提供はもちろん、傷病者の治療・後送、各種健康診断の実施、隊員への衛生教育など衛生部門の一員として役割を担います。

自衛隊病院の所在地一覧

陸上自衛隊

- ① 自衛隊中央病院 (東京都世田谷区)
- ② 自衛隊札幌病院 (北海道札幌市)
- ③ 自衛隊仙台病院 (宮城県仙台市)
- ④ 自衛隊富士病院 (静岡県駿東郡)
- ⑤ 自衛隊阪神病院 (兵庫県川西市)
- ⑥ 自衛隊福岡病院 (福岡県春日市)
- ⑦ 自衛隊熊本病院 (熊本県熊本市)
- ⑧ 自衛隊那覇病院 (沖縄県那覇市)

海上自衛隊

- ⑨ 自衛隊横須賀病院 (神奈川県横須賀市)
- ⑩ 自衛隊呉病院 (広島県呉市)

航空自衛隊

- ⑪ 自衛隊入間病院 (埼玉県入間市)



知りたい!防医大Q&A

防衛医科大学校看護学科を受験する学生からよく受ける質問をまとめました。

Q 体力に自信がないのですが大丈夫ですか?

A 焦る心配はありません。

訓練は基本から始まるので、焦る心配はありません。教官からの指導により、適切な方法で体力をつけることができます。その上で、自主的にトレーニングも行えるので、体力に自信がなくても着実に体力をつけることができます。

Q 自宅から通学することはできますか?

A できません。

看護学科学学生は全員入学と同時に学生舎で生活することが義務付けられ、自宅から通うことはできません。

Q 私服は着用できますか?

A 外出時は可能です。

普段の生活では、制服又は運動着を着用します。外出時においては、私服で外出することができます。ただし、公務による外出については制服になります。

Q 外出は自由にできますか?

A 平日の外出は原則できません。

土、日、祝日及び休日等の前日は定められた時間の範囲での外出は可能です。平日(月~木)の外出は原則できません。

Q 授業料はかからないって本当ですか?

A 本当です。

看護学科学学生は防衛省職員(特別職国家公務員)であり、学業、訓練に専念することが仕事です。このため入学金や授業料がかからないばかりか、毎月学生手当として給与が支給されます。したがって、自分の都合だけで授業や訓練を休んだりすることはできません。

Q アルバイトはできますか?

A できません。

看護学科学学生は、防衛省職員(特別職国家公務員)であり、学業、訓練に専念する義務があります。このため、アルバイトはできません。

Q 衣食住はどうなっていますか?

A 支給又は貸与されます。

在学中は、食事・住居等の経費はかかりません。また、制服・作業服等、身の回りの被服類や寝具等も支給又は貸与されます。ただし、部活動等で必要な道具(ユニフォーム等)は、自費で購入します。

Q もしも退職した場合はどうなりますか?

A 卒業までの経費を償還しなければなりません。

やむを得ぬ理由で、卒業後6年未満に自衛隊を離職する場合は、卒業までの経費を償還しなければなりません。償還金の額は隊員としての勤務期間によって決定されます。なお、卒業前に退校した場合は、償還金を支払う必要はありません。
(例)令和4年3月卒業生の償還最高額911万円

OPEN CAMPUS

防衛医科大学校オープンキャンパス

学生舎の見学や卒業生、在校生と直接話したり、模擬講義を受講する機会を設けています。

参加方法や開催日時等、詳しくは右記URLをご覧ください。

※病院から大学校へは通り抜けできません。



<https://www.mod.go.jp/ndmc/>

携帯電話・スマートフォンで右のQRコードを読み込んでホームページにアクセスしてください▶



防衛医科大学校
【公式】HP

案内

INFORMATION

防衛医科大学校医学教育部 看護学科学学生受験案内

受験要項

受験種目: 防衛医科大学校医学教育部看護学科学学生(自衛官候補看護学生)

応募資格: 18歳以上21歳未満の者、高卒者(見込含)又は高専3年次修了者(見込含)

試験種目: 第1次試験:学力試験及び小論文試験

第2次試験:口述試験及び身体検査

※試験に関する詳しいことは、自衛官募集ホームページをご確認ください。



自衛官募集
【公式】HP



防衛省・自衛隊
【公式】HP

学生の福利厚生及び処遇等

身分: 特別職国家公務員

休日・休暇: 週休2日制、年次休暇、その他に特別休暇等

手当: 学生手当:月額120,200円(令和5年1月1日現在)
※学生手当については、法律の改正により改定されることがあります。

保険: 団体生命保険、団体取扱生命保険、団体傷害保険等

期末手当: 年2回(6月、12月)

医療施設: 自衛隊病院、部隊、医療室等

福利厚生: 防衛省共済組合設置(宿泊、野球場、テニスコート等)
貯金事業:普通、定額積立、定期預金
貸付事業:普通、特別、住宅、財形等
物資販売事業:売店

その他の処遇: 食事・一部の被衣類・寝具については支給又は貸与。
防衛医科大学校への入学金・授業料等の納入はありません。

アクセス



所在地 〒359-8513 埼玉県所沢市並木3丁目2番地
電話: 04-2995-1211(内線2213)
※病院入口から入ることはできません。



交通案内 ■池袋駅から西武池袋線所沢駅にて西武新宿線に乗り換え航空公園駅下車
■高田馬場駅から西武新宿線航空公園駅下車
■航空公園駅から徒歩:約10分